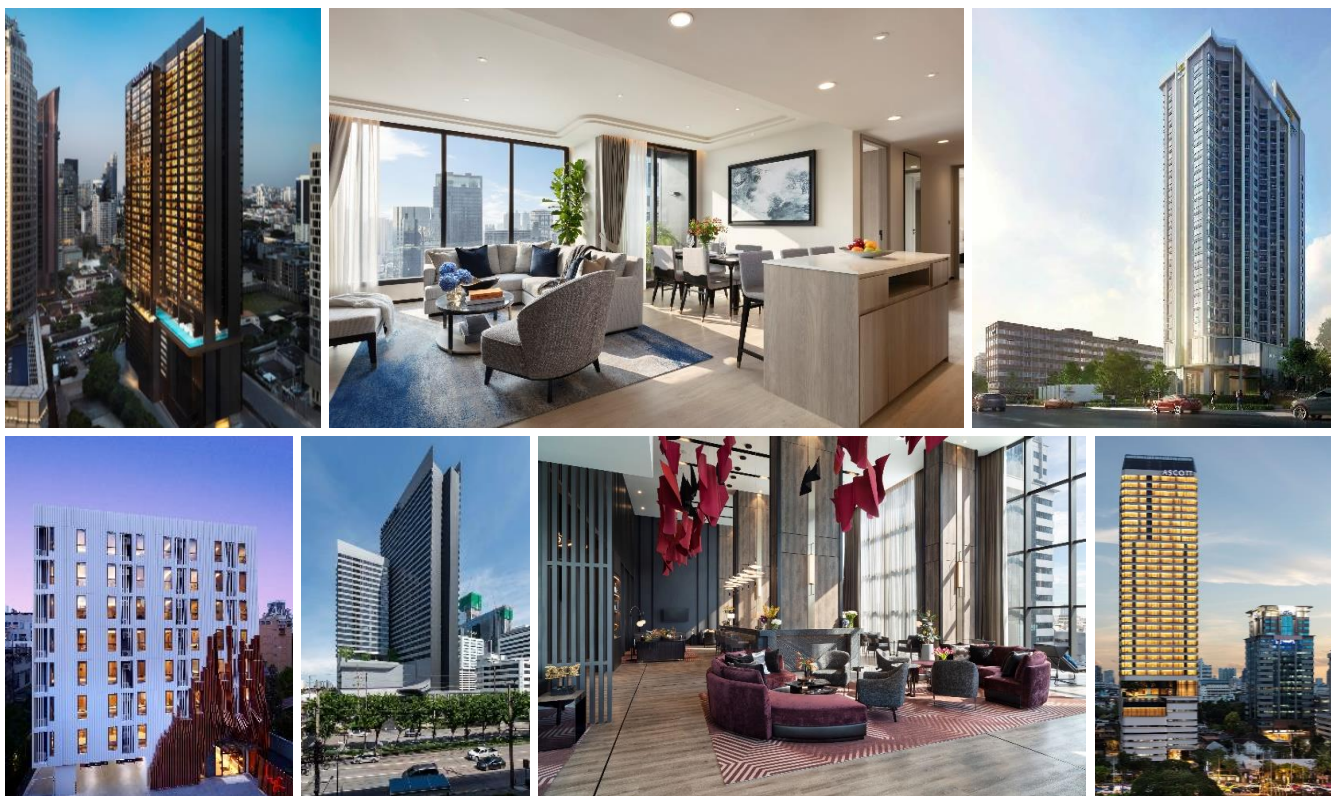


タイでのサービスアパートメント事業 「アスコット トンロー バンコク」等 4 物件を 2022 年中に順次開業 バンコクおよびパタヤで全 5 物件・計 1,800 室超の本格稼働へ

三井不動産株式会社(所在: 東京都中央区、代表取締役社長 菰田正信)は、「MITSUI FUDOSAN ASIA DEVELOPMENT (THAILAND) CO., Ltd.」(タイ三井不動産ディベロップメント株式会社、所在地: バンコク)を通じて、共同事業者であるタイの大手デベロッパー「Ananda Development Public Company Limited」(所在: バンコク、以下「アナンダ社」)とともに、グローバルでの実績が豊富な「The Ascott Limited」(所在: シンガポール、以下「アスコット社」)を運営会社としたサービスアパートメント(以下、「SA」)事業を推進しています。

経済活動の本格的な再活性化を機ととらえ、このたび SA4 物件の開業を決定しましたのでお知らせします。2022 年 7 月に「アスコット トンロー バンコク」、8 月に「アスコット エンバシー サトーン バンコク」、9 月に「ライフ スクンビット 8 バンコク」、10 月に「サマセット パタヤ」と順次開業し、開業済みの「サマセット ラマ 9 バンコク」と合わせて全 5 物件が本格的に稼働いたします。あわせて、各 SA における宿泊予約、各種お困りごとやご相談に備え、アスコット社にて全て日本語でのご対応が可能な日本人対応窓口を設置予定です。開業後も様々なお問い合わせに応じて、アナンダ社、アスコット社と協力しながら、特に今後増加が見込まれる訪タイ日本人駐在員・出張者・旅行者に対する各種サービスの拡充を検討してまいります。



上段左から:「アスコット トンロー バンコク」外観・専有部内観、「サマセット パタヤ」外観 CG

下段左から:「ライフ スクンビット 8 バンコク」「サマセット ラマ 9 バンコク」外観、「アスコット エンバシー サトーン バンコク」ラウンジ・外観

本リリースのポイント

- ・ 経済活動の再活性化を機ととらえ、「アスコット トンロー バンコク」を 2022 年 7 月 15 日に開業、以降も 3 物件を年内に順次開業。
- ・ すでに開業済みの「サマセット ラマ 9 バンコク」も含め、バンコクおよびパタヤの全 5 物件が開業。長期滞在や短期滞在(1泊から利用可能)等、多様なニーズおよび目的に対応する計 1,800 室超のサービスアパートメントを提供。
- ・ 宿泊予約、各種お困りごとやご相談に備え、日本人対応窓口を設置。

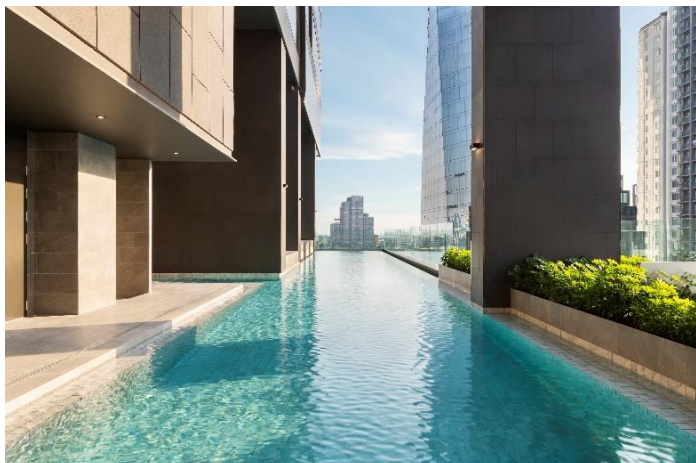
(1) アスコット トンロー バンコク (Ascott Thonglor Bangkok): 41 階建 451 室 (2022 年 7 月 15 日開業予定)

日本人を中心に、外国人駐在員、出張者および旅行者から特に人気の高いエリアであるトンロー地区の中でも、BTS「トンロー」駅徒歩 3 分の好立地に位置します。近くには人気飲食店、病院、インターナショナルスクールが集積する、生活利便性が高いエリアです。

アスコット社の最高峰ブランドである「アスコット」の名を冠し、客室・共用部含めて最高品質のサービスを提供しています。エレガントにデザインされた客室は 35 m²から 140 m²までの幅広いタイプを有しており、短期滞在・長期滞在問わずご利用いただけます。1 ベッドルーム以上の全ての客室にキッチンや洗濯乾燥機を完備、共用部にはプール・ジム・カンファレンスルーム等を導入しています。



「アスコット トンロー バンコク」専有部内観



「アスコット トンロー バンコク」プール

(2) アスコット エンバシー サトーン バンコク (Ascott Embassy Sathorn Bangkok): 37 階建 393 室

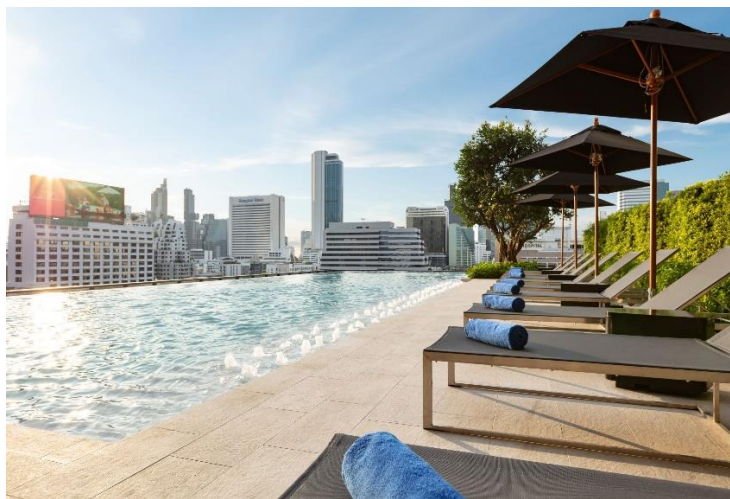
(2022 年 8 月開業予定)

日系企業、金融機関および各国大使館が立地するビジネス地区の中心・サトーンに所在します。人気飲食店、病院、インターナショナルスクール等が集積し、利便性が高いことから、日本人をはじめ外国人駐在員および出張者にも人気のエリアです。

アスコット社の最高峰ブランドである「アスコット」の名を冠し、エレガントにデザインされた客室は 35 m²から 150 m²までの幅広いタイプを有しており、短期滞在・長期滞在問わずご利用いただけます。1 ベッドルーム以上の全ての客室にキッチンや洗濯乾燥機を完備、共用部にはプール・ジム・カンファレンスルーム等を導入しています。



「アスコット エンバシー サトーン バンコク」専有部内観



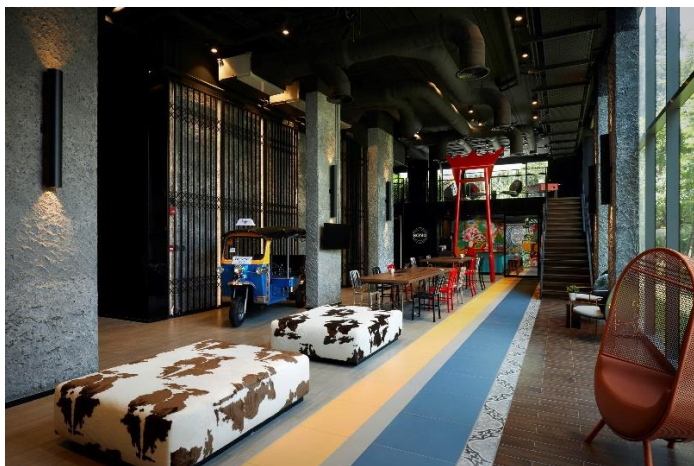
「アスコット エンバシー サトーン バンコク」プール

(3) ライフ スクンビット 8 バンコク (lyf Sukhumvit8 Bangkok): 8 階建 196 室 (2022 年 9 月開業予定)

多くの外国人旅行者が集い、人気の飲食店・エンターテインメント施設が多数集積するエリアに所在します。バンコク・スカイトレイン(以下「BTS」)ナナ駅から徒歩 2 分の好立地で、バンコク市内各地へのアクセスに優れています。

短期滞在に特化した全 196 室のワンルームタイプの客室と、滞在者間のコミュニケーションを加速させるコリビングスペース・共用キッチン・ワーキングスペース等の充実した共用部を備えています。施設内でのコミュニティ醸成を図ることのできる、次世代の旅行者向けにデザインされたコリビングコンセプトの SA です。

ライフ スクンビット 8 バンコクは、ライフ フナン シンガポール(lyf Funan Singapore)に続く世界で 2 物件目の「ライフ」シリーズとして竣工しました。



「ライフ スクンビット 8 バンコク」共用部内観



「ライフ スクンビット 8 バンコク」専有部内観

(4) サマセット パタヤ (Somerset Pattaya): 24 階建 324 室 (2022 年 10 月開業予定)

タイ国内外の旅行者が多く訪れるビーチリゾート パタヤの中心地に位置します。人気の大型商業施設「セントラルフェスティバル・パタヤ」の対面に位置し、パタヤビーチまで徒歩 5 分の大変利便性が高い立地です。

スタイリッシュにデザインされた客室は 35 m²から 80 m²までの幅広いタイプを有しており、短期滞在ニーズをメインとしながらも、1 ベッドルーム以上の全ての客室にキッチンや洗濯乾燥機を完備するなど、長期滞在用ニーズも満たす施設です。全ての客室のバルコニーを海岸方向に配置しており、ビーチリゾートならではの雰囲気を楽しめます。また、共用部にはパタヤの海を一望できるルーフトッププール・バー・カンファレンスルーム等を導入しています。



「サマセット パタヤ」専有部内観 CG



「サマセット パタヤ」ルーフトッププール CG

(5) サマセット ラマ 9 バンコク (Somerset Rama 9 Bangkok): 35 階建 445 室 (2020 年 12 月開業済み)

多くのオフィスビルおよび商業施設が立ち並び、今後も大規模開発が続く、バンコク市内でも発展著しいラマ 9 世エリアに所在します。高速道路出入口へも近く、スワンナプーム国際空港やバンコク市内各地へのアクセスも良好です。

スタイリッシュにデザインされた客室は 33 m²から 90 m²までの幅広いタイプを有しており、短期滞在・長期滞在どちらのニーズにも対応できる施設です。1 ベッドルーム以上の全ての客室にキッチンや洗濯乾燥機を完備し、共用部にはプール・ジム・カンファレンスルーム等を導入しています。



「サマセット ラマ 9 バンコク」専有部内観



「サマセット ラマ 9 バンコク」ジム

【アナンダ社について】

本事業の共同事業者であるアナンダ社はタイ大手デベロッパーの一社であり、バンコク市内及び近郊における分譲マンション販売で豊富な実績を有しています。分譲マンション事業においてこれまで当社と 29 物件・2.4 万戸超の共同事業を推進中のほか、5 物件・1,800 室超の本 SA 事業を推進中です。当社グループは、これまで国内で培ってきた不動産開発のノウハウを最大限に活かしてアナンダ社と共同で本事業を推進しながら、タイにおける更なる事業機会獲得を目指してまいります。

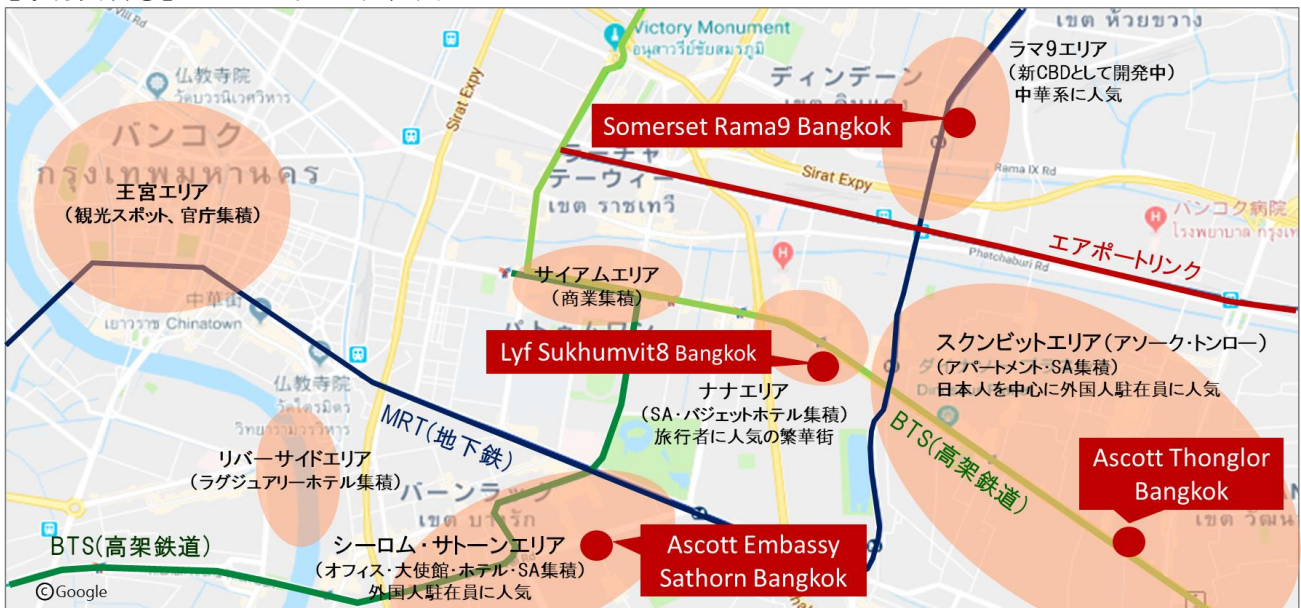
【アスコット社について】

1984 年設立、世界 30 カ国 200 都市で、800 物件超・35 万室超の SA を運営しています(そのうち、タイでは 14 物件・2,700 室超を運営中)(※2022 年 6 月末時点)。同社におけるこれまでのブランドラインアップである、Ascott(アスコット)、Somerset(サマセット)、Citadines(シタディーヌ)のほか、ミレニアル世代をターゲットにしたスタイリッシュなホテル型 SA である lyf(ライフ)を新たに加え、タイにおける事業を拡大しています。

【三井不動産の海外事業について】

当社グループは、グループ長期経営方針「VISION2025」にて「グローバルカンパニーへの進化」を掲げており、今後も海外事業の飛躍的な成長を目指しています。これまでに中国・台湾・東南アジア・インドなどに加え、欧米諸国でも事業を展開しています。タイにおいてはこれまで、分譲住宅事業、SA 事業および物流施設事業を推進しており、今後も更なる事業拡大を目指してまいります。

【添付資料①】 バンコク市内 位置図



【添付資料②】 各物件概要

■ Ascott Thonglor Bangkok (アスコット トンロー バンコク)

所在地	タイ バンコク トンロースクンビット通り		
交通	BTS「トンロー」駅徒歩 3 分		
敷地面積	約 4,730 m ²		
延床面積	約 41,580 m ²		
規模	地上 41 階建、地下 1 階		
客室数	客室タイプ	客室面積	客室数
	デラックス	35 m ²	225 室
	スタジオ	45 m ²	113 室
	1 ベッドルーム	60 m ²	85 室
	2 ベッドルーム	100 m ²	25 室
	3 ベッドルーム	140 m ²	3 室
開業時期	2022 年 7 月 15 日(予定)		

<狭域図>



■ Ascott Embassy Sathorn Bangkok (アスコット エンバシー サトーン バンコク)

所在地	タイ バンコク サトーンサウスサトーン通り		
交通	BTS「チョンノンシー」駅、「サラデー」駅徒歩 10 分		
敷地面積	約 4,010 m ²		
延床面積	約 40,060 m ²		
規模	地上 37 階建、地下 1 階		
客室数	計 393 室		
	客室タイプ	客室面積	客室数
	デラックス	35 m ²	180 室
	スタジオ	50 m ²	72 室
	1 ベッドルーム	65 m ²	105 室
	2 ベッドルーム	100 m ²	33 室
3 ベッドルーム	150 m ²	3 室	
開業時期	2022 年 8 月(予定)		

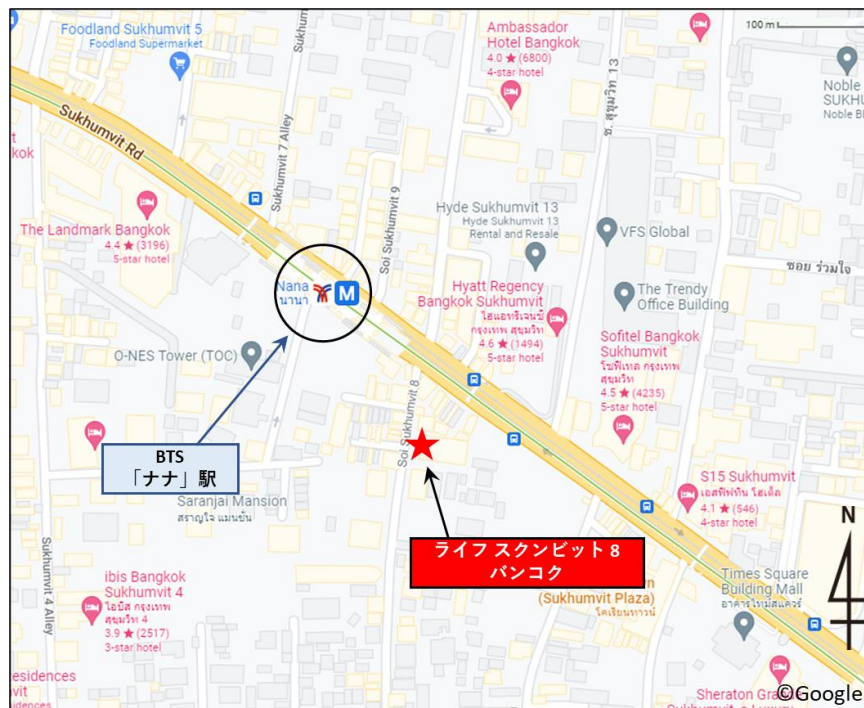
< 狭域図 >



■lyf Sukhumvit8 Bangkok (ライフ スクンビット 8 バンコク)

所在地	タイ バンコク ナナスクンビットソイ 8		
交通	BTS「ナナ」駅徒歩 2 分		
敷地面積	約 1,400 m ²		
延床面積	約 7,870 m ²		
規模	地上 8 階建、地下 1 階		
客室数	客室タイプ スタジオ	客室面積 15 m ²	客室数 196 室
開業時期	2022 年 9 月(予定)		

<狭域図>



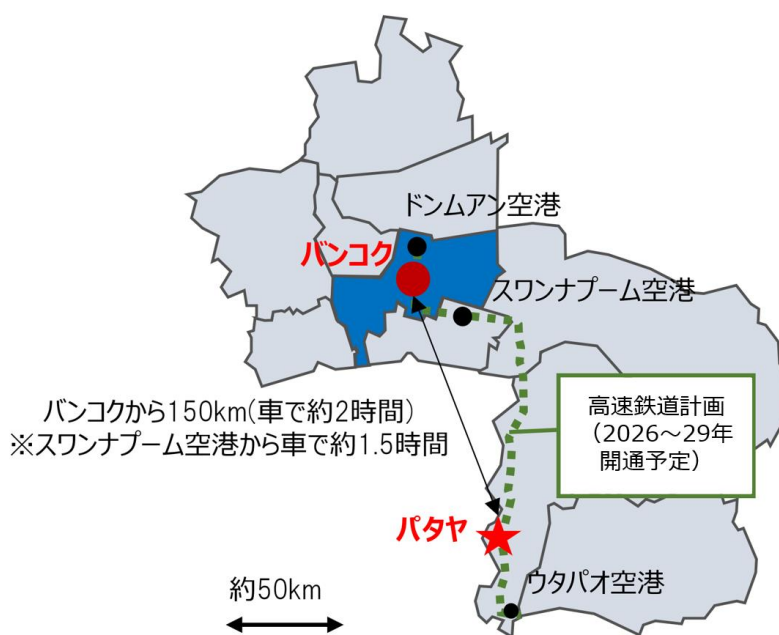
■Somerset Pattaya (サマセット パタヤ)

所在地	タイ パタヤ パタヤサイ2通り		
交通	高速鉄道「パタヤ」新駅まで約 5km、車で 15 分		
敷地面積	約 6,930 m ²		
延床面積	約 24,580 m ²		
規模	地上 24 階建		
客室数	客室タイプ	客室面積	客室数
	デラックス	35 m ²	164 室
	スタジオ	44 m ²	84 室
	1 ベッドルーム	55 m ²	60 室
	2 ベッドルーム	80 m ²	16 室
開業時期	2022 年 10 月(予定)		

< 狭域図 >



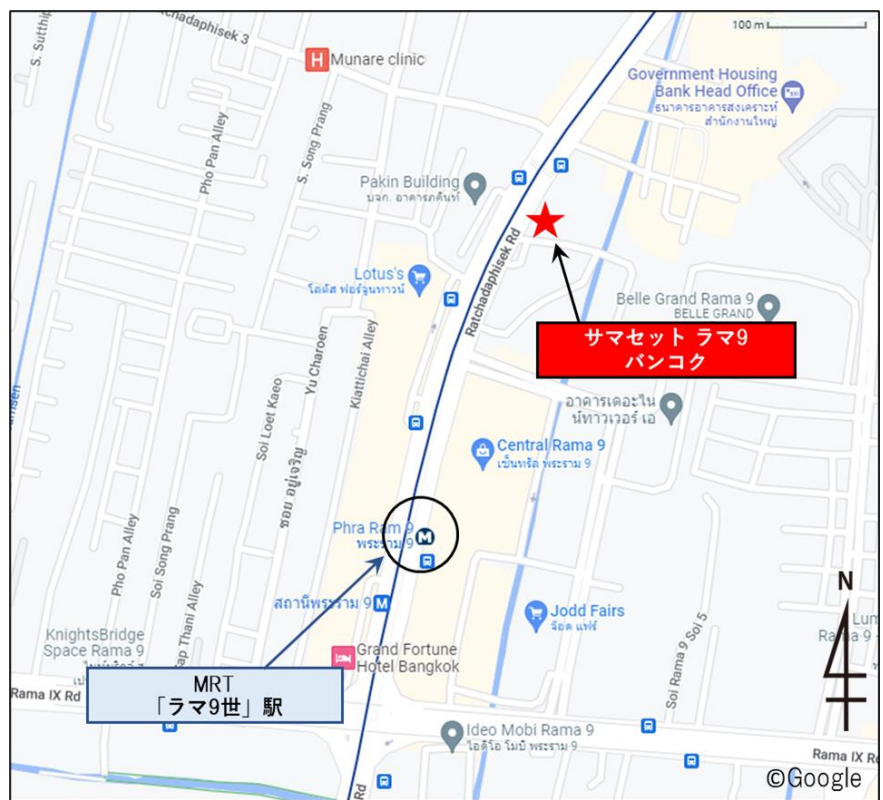
< 広域図 >



■Somerset Rama 9 Bangkok (サマセット ラマ9 バンコク)

所在地	タイ バンコク クエット・ディンダエンラチャダビセーク通り		
交通	MRT「ラマ9世」駅徒歩4分		
敷地面積	約5,470 m ²		
延床面積	約40,050 m ²		
規模	地上35階建、地下1階		
客室	計445室		
	客室タイプ	客室面積	客室数
	デラックス	33 m ²	212室
	スタジオ	42 m ²	106室
	1ベッドルーム	57 m ²	103室
	2ベッドルーム	90 m ²	24室
開業時期	2020年12月		

<狭域図>



【添付資料③】 三井不動産グループの SDGsへの貢献について

https://www.mitsuifudosan.co.jp/esg_csr/

三井不動産グループは、「共生・共存」「多様な価値観の連繋」「持続可能な社会の実現」の理念のもと、人と地球がともに豊かになる社会を目指し、環境(E)・社会(S)・ガバナンス(G)を意識した事業推進、すなわち ESG 経営を推進しております。当社グループの ESG 経営をさらに加速させていくことで、日本政府が提唱する「Society 5.0」の実現や、「SDGs」の達成に大きく貢献できるものと考えています。また、2021 年 11 月には「脱炭素社会の実現」、「ダイバーシティ&インクルージョン推進」に関し、下記の通りグループ指針を策定しました。今後も、当社グループは街づくりを通じた社会課題の解決に向けて取り組んでまいります。

【参考】・「脱炭素社会実現に向けグループ行動計画を策定」

<https://www.mitsuifudosan.co.jp/corporate/news/2021/1124/>

・「ダイバーシティ&インクルージョン推進宣言および取り組み方針を策定」

https://www.mitsuifudosan.co.jp/corporate/news/2021/1129_02/

* 本リリースの取り組みは、SDGs(持続可能な開発目標)における 2 つの目標に貢献しています。

目標 11 住み続けられるまちづくりを
目標 17 パートナーシップで目標を達成しよう

